

団体名： 小里川ダム里山教室  
 調査月日： 令和5年7月27日（木）晴 午前7時15分～11時30分  
 参加者： 佐藤雅夫、井澤功蔵、安藤秀範、松之木正美、水野洋司、山田万左和（6名）  
 河川名： 庄内川上流の土岐川と釜戸川および土岐川支流小里川および釜戸川支流佐々良木川\*昨年と同じ  
 地点名： ①瑞浪市寺河戸町の土岐川本流に架かる明德橋  
 ②瑞浪市土岐町の支流小里川に架かる孕子（はらみこ）橋（\*上流部に小里川ダムあり）  
 ③瑞浪市釜戸町の釜戸川本流に架かる新町屋橋  
 ④瑞浪市釜戸町の釜戸川支流佐々良木川に架かる上平橋

① 土岐川本流明德橋調査地点：水温 26℃



R5年度モニタリング調査隊



① 明德橋土岐川上流方面



① 明德橋土岐川下流方面



化学的酸素要求量 COD 5mg/L\*フナ生息可



アンモニウム態窒素 0.2 mg/L きれい



亜硝酸態窒素 0.005mg/L\*きれい



硝酸態窒素 0.2 mg/L\*上流域評価



りん酸態りん 0.03mg/L\*上流域評価



明德橋：捕獲水生生物：オニチヨロ、カワエビ、シラハエ、モロコ、ヨシノボリ

考察：

- ・右岸は堆積土砂の除去工事後なので、植物はごく少ない。
- ・水生生物はもどりつつあるようだ。

メールレターNo.299-②令和5年度伊勢湾流域圏一斉モニタリング調査 広報 M.Y

②庄内川・土岐川の支流小里川孕子（はらみこ）橋地点：水温 26℃



②孕子橋土岐川支流小里川上流方面



②孕子橋小里川下流方面



化学的酸素要求量 COD 3mg/L\* 鮎生息難



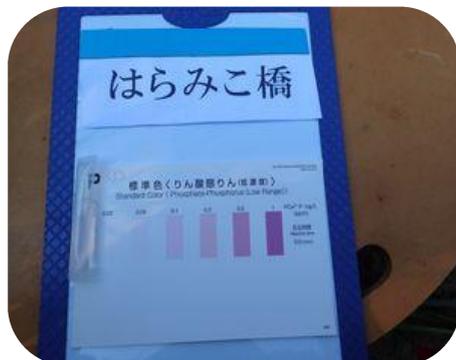
アンモニウム態窒素 0.2mg/L\* 中流域評価



亜硝酸態窒素 0.005 mg/L\* きれい



硝酸態窒素 0.2 mg/L\* 上流域評価



りん酸態りん 0.02 mg/L\* 上流域評価



大ナマズ、タモで捕獲 約 60cm



はらみこ橋：捕獲水生生物：  
ナマズ、シラハエ、メダカ、ドジョウ、カワエビ、ザリガニ

考察：

- ① 河岸堆積土砂除去工事後、草・蔓類が繁茂してきていて調査地点に到達するには、事前に鎌で草刈りが必要であった。
- ② この地点には、大ナマズが生息できるような水生生物が多くいるのだろう。

メールレターNo.299-②令和5年度伊勢湾流域圏一斉モニタリング調査 広報 M.Y

②庄内川・土岐川の支流小里川孕子（はらみこ）橋地点：水温 26℃



②孕子橋土岐川支流小里川上流方面



②孕子橋小里川下流方面



化学的酸素要求量 COD 3mg/L\* 鮎生息難



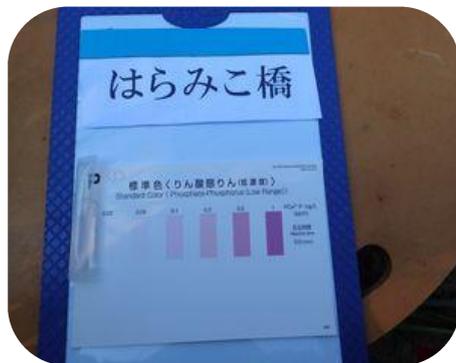
アンモニウム態窒素 0.2mg/L\* 中流域評価



亜硝酸態窒素 0.005 mg/L\* きれい



硝酸態窒素 0.2 mg/L\* 上流域評価



りん酸態りん 0.02 mg/L\* 上流域評価



大ナマズ、タモで捕獲 約 60cm



はらみこ橋：捕獲水生生物：  
ナマズ、シラハエ、メダカ、ドジョウ、カワエビ、ザリガニ

考察：

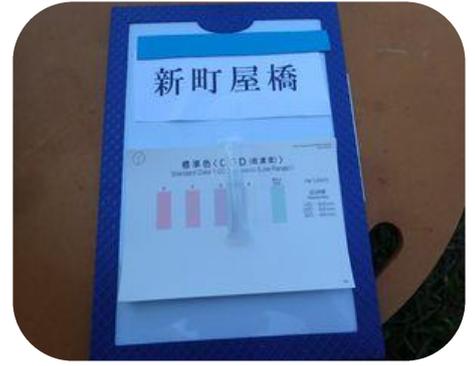
- ① 河岸堆積土砂除去工事後、草・蔓類が繁茂してきていて調査地点に到達するには、事前に鎌で草刈りが必要であった。
- ② この地点には、大ナマズが生息できるような水生生物が多くいるのだろう。



新町屋橋釜戸川上流方面



新町屋橋釜戸川下流方面



化学的酸素要求量 COD 5mg/L\*フナの生息難



アンモニウム態窒素 0.2mg/L\*中流域評価



亜硝酸態窒素 0.005mg/L\*きれい



硝酸態窒素 0.2mg/L\*上流域評価



りん酸態りん 0.05 mg/L\*上流域評価



新町屋橋、投網捕獲調査



新町屋橋、タモで捕獲調査



キッドで水質調査



新町屋橋、水生生物捕獲調査

新町屋：捕獲水生生物  
シラハエ、ムツ、アジメトジョウ  
フナ

考察：

- ① 川辺の植物としては、ネムノキ、シソ、ヨシ、オニグルミ、ススキ、クズが見られた。
- ② ギギ、アカザ等の絶滅危惧種は捕獲できなかったが、アジメトジョウが捕獲できた。
- ③ アユが放流されていて、アユ釣りをする人がいた。
- ④ 川の土砂が移動堆積して、昨年とは川の中州の地形が随分変わっていた。

メールレターNo.299-④令和5年度伊勢湾流域圏一斉モニタリング調査 広報 M.Y  
 ④土岐川・釜戸川の最上流部にそそぐ支流の佐々良木川の上平橋地点：水温 26℃ 気温 36℃



④上平橋：釜戸川支流佐々良木川上流方面



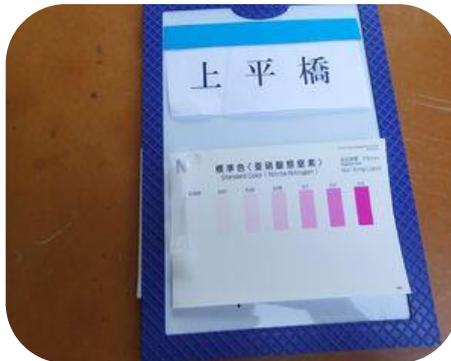
④上平橋：佐々良木川の下流方面



化学的酸素要求量 COD 5mg/L\* フナの生育可



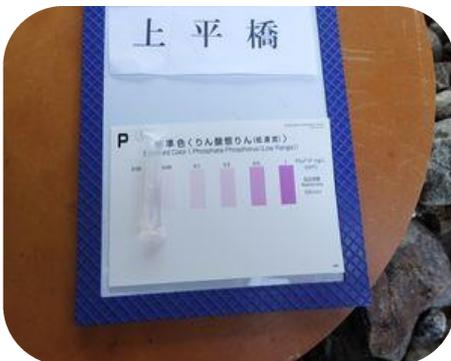
アンモニウム態窒素 0.2mg/L\* 中流域評価



亜硝酸態窒素 0.005mg/L\* きれい



硝酸態窒素 0.2mg/L\* 上流域評価



りん酸態りん 0.02mg/L\* 上流部評価



水生生物調査

上平橋の捕獲水生生物：  
 サワガニ、カエル、アユ、シラハエ、  
 カワムツ、カワエビ、クロカワムシ

考察：

- ① 今年度、ギギ、アカザは捕獲できなかった。
- ② 投網一投で鮎が 8 匹捕獲できた。
- ③ バイパスの橋脚設置工事が終わって、水生生物が増えてきたようだ。